神戸市 平野保育所 基本情報

経営主体名	神戸市	市				
(法人名)						
事業所名	神戸市	市立 平野保育	所	4	锺別	第三種
(施設名)				1	(里力1)	
	神戸市	市兵庫区下祇園	町 6番	2 4 号		
所在地						
電話番号	0 7 8 - 3 4 1 - 5 3 4 8 FAX 0 7 8 - 3 4 1 - 5 3 4 8					
ホームへ。一シ゛	hoikı	hoikuka@office.city.kobe.jpki				
URL						
施設長氏	名	福島 明子				
調査対応ご担当者 松下 和美						
利用定員		124名	1	開設年		昭和51年11月 1日
本来事業に併	設し	延長保育事業、地域交流事業、障害児保育事業				
て行っている	事業					

1. 理念•方針等

〇「理念・方針」

「保育理念」・一人一人の最善の利益を第一に考え、その福祉の増進にために積極的に努める。

- ・養護と教育を一体とする保育を通して、一人一人の子どもの心身共に健康で、安全で、情緒の安定した生活とその健やかな育ちを支える。
- ・家庭(保護者)ときめ細やかに連携をはかりながら、家庭が本来的に備えている育児機能が発揮できるよう手助けをする。また、地域の子育て支援のために乳幼児の保育に関する相談に応じ、助言するなどの社会的役割を果たす。

「保育の方針」

- ・子どものありにままを受け入れ、根気よく、ていねいに関わる。
- ・子どもに接する時は、ていねいに、わかりやすく言葉がけし、ひとりひとりを正しく理解することに努める。
- ・子どもの人権に関して、性差や個人差、文化の違いを理解し十分に配慮する。
- ・親の思いや家庭環境などを把握し、理解するように努める。
- 育児に関する基本的なことの大切さを伝え、保護者と協力し連携をはかる。
- ・子育て支援という社会的な役割を職員が共通認識し、子育て支援事業(園庭開放や地域交流など)に積極的 に取り組む。
- ・職員間の連携をはかり、子どもや家庭について共通理解する。
- ・職員自身の心身の健康に努め、感性を豊かにし、自身の向上をはかる。

〇特に力を入れて取り組んでいる点

「一人一人を大切にする保育」

・すこやか保育 (障害のある子ども) や虐待関連のみられる子どもの保育を丁寧に行い、その家庭への支援や助言など個別配慮を職員の体制を組んで実施している。

「食育について」

・昨年度は各クラスの食育の取り組みを実践例としてとりあげてみた。また、栽培も夏野菜中心だった。今年度は、夏野菜はもちろん、冬野菜にも取り組み、収穫を乳児クラスへも知らせ、全児で収穫を喜ぶ取り組みにしている。また、調理師との連携をとりながら収穫物を直接調理師へ届けたり調理してもらい、子どもが食べている様子を見てもらうなど交流もこころがけている。栽培には、管理員からの指導や助言もあり、全職員で栽培を通した「食育」に取り組んでいる。食材の絵カードや栄養バランス表などで、献立にも関心がもてるような保育も各クラスで実施している。

2. 利用者の状況に関する事項(平成19年10月1日現在にてご記入ください)

○年齢構成(保育所の場合)

6ヶ月未満	6ヶ月~1歳3ヶ月未満	1歳3ヶ月~2歳未満	2 歳児	3 歳児
0名	9名	11名	17名	24名
4 歳児	5 歳児	6 歳児	合 計	
3 2名	23名	17名	133名	

○サービス利用期間の状況

~6か月	6か月~1年	1年~2年	2年~3年	3年~4年	4年~5年
3 9名	2名	27名	29名	18名	8名
5年~6年	6年~7年	7年~8年	8年~9年	9年~10年	10年~11年
10名	名	名	名	名	名
11 年~12 年	12年~13年	13年~14年	14 年~15 年	15 年~16 年	16年~17年
名	名	名	名	名	名
名 17年~18年	名 18年~19年	名 19年~20年	20 年以上	名	名

(平均利用期間:2年~3年)

3. 職員の状況に関する事項(平成19年10月1日現在にてご記入ください)

・職員配置の状況

	総数	施設長	事務員	保育士	栄養士
常勤	19名	1名	名	14名	名
非常勤	19名	名	名	7名	名
	調理員等	管理員	保育補助		
常勤	調理員等 3名	管理員 1名	保育補助名	名	名

・職員の資格の保有状況

社会福祉士	名(名)
介護福祉士	名 (名)
保育士	21名(7名)
栄養士	名 (名)
調理士	3名(名)

(非常勤職員の有資格者数は()に記入)

4. ボランティアの受け入れ

・平成18年度におけるボランティアの受け入れ人数(延べ人数)

19 人

• ボランティアの業務

ワークキャンプ(体験学習) 6人

夏まつりの手伝い 6人

マリンバ奏 (ピアノ伴奏) 2人

もちつきの手伝い 3人

人形劇 2人

5. 実習生の受け入れ

・平成18年度における実習生の受け入れ人数(実数)

社会福祉士______人介護福祉士______人その他6 人

6. サービス利用者からの意見等の聴取について

提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くための取り組み

- ◎年度始めにアンケートをとっている。(年度末にもアンケートをとる予定)
- ◎行事、保育参観のあとにアンケートをとっている。
- ◎ご意見箱を設置し、いつでも意見を寄せてもらえるようにしている。
 - ・ご意見、アンケートに対してはおたよりや掲示板などを利用して お応えするようにしている。
- ◎個別懇談を実施している。
 - ・子育てについての意見を聞き、保育に反映するようにしている。
- ◎親子の集いの時など簡単なクラス懇談をしている。
- ◎全児に連絡帳(おたよりノート)を配り、意見交換ができるようにしている。
 - ・通常の連絡は毎日の連絡票を使っている。
- ◎就学前には、相談も兼ねて就学前懇談を実施している。